

保全活動日記 vol.27

2018年12月2日(日)



● 保全活動実施報告

● 参加人数：28名

● 活動内容：多様性の高い二次草原の復元をめざして、南西側草原エリアの草刈りを行いました。また、ツツジ林周辺の日当たりがよくなるように、以前、周辺の樹木を剪定し、仮置きしていた枝を取り除く作業を行いました。

● 実施日：2018年12月2日(日)

● 時間：9時00分～12時00分

● 天気：晴れ

活動実施場所(草原化)

草信太山丘陵市有地の南西側草原に生育するツツジ林は、毎年美しい花を咲かせます。ツツジは「日当たりがよく、水はけのよい場所」を好みます。この日の活動では、ツツジ林周辺の日当たりがよくなるように、以前、周辺の樹木を剪定し、仮置きしていた剪定枝を取り除く作業を行いました。また、前回に引き続き、多様性の高い二次草原の復元をめざして、年2回の頻度を目標にネザサ刈りとクズの除去を行いました。

■ ネザサ・クズの除去



ネザサやクズを除去し、広がりのある風景をつくっています。



目標とする草原のイメージ(ススキの生育)

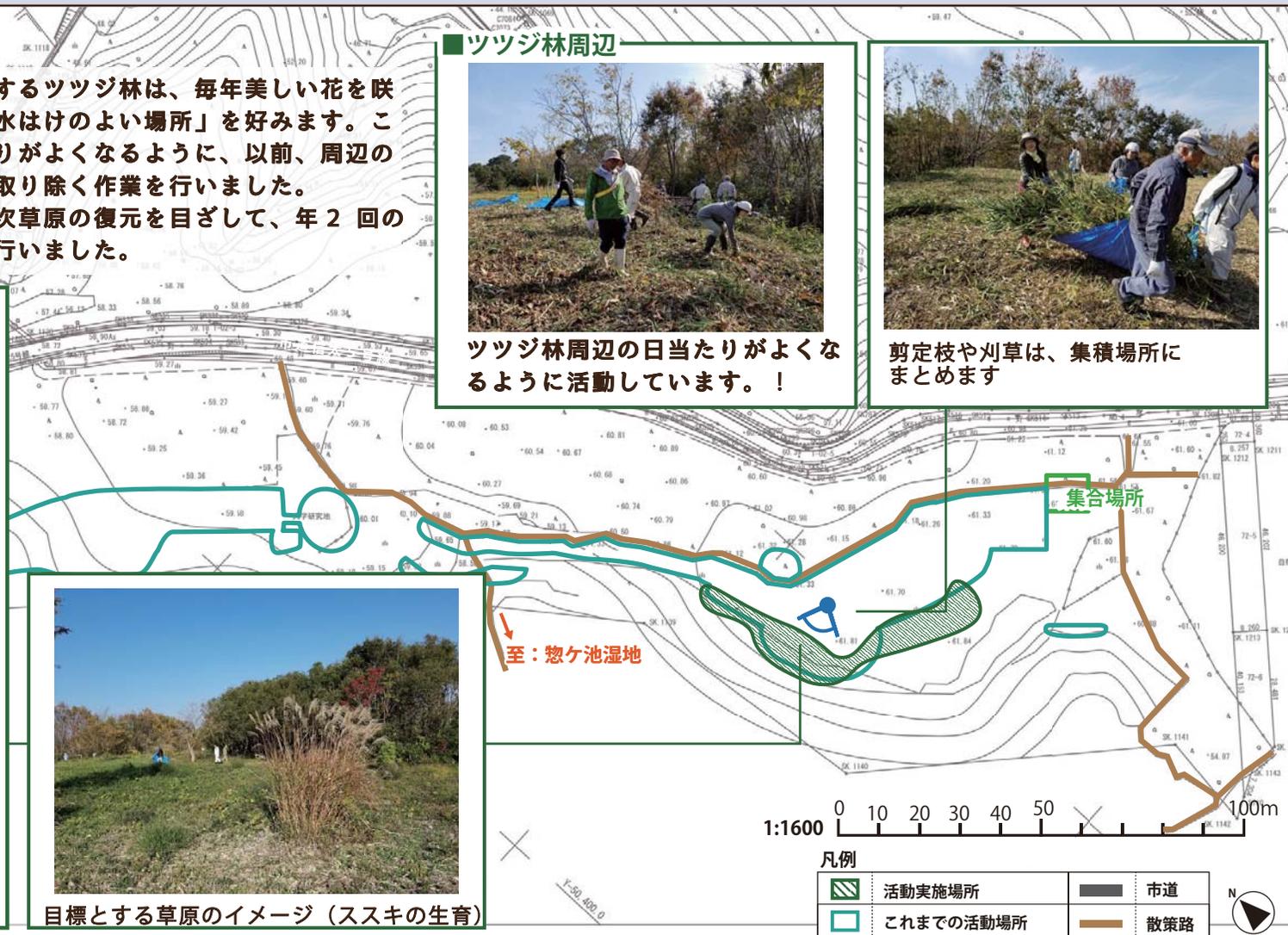
■ ツツジ林周辺



ツツジ林周辺の日当たりがよくなるように活動しています。!



剪定枝や刈草は、集積場所にまとめます



●里山トピック！

■ 晩秋の里山風景



紅葉が美しいヌルデ

冬前の暖かい信太山丘陵市有地のようす



環境保全活動により広がりのある草原の風景を作ることができました

■ 竹ベンチプロジェクト企画



現在、見晴らしの良い草原でゆったりとくつろげるように信太丘陵市有地内の竹の間伐材を使ってベンチづくりを企画中です。随時その様子を紹介していきます



エノコログサで作ったウサギの顔



冬眠前のニホンアカガエルを撮影中



ニホンアカガエル

▼「信太山丘陵市有地」についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。

＼ 以下のワードで検索 /

信太山丘陵市有地

検索

＼ QRコードで読み取り /

